



**KUZUNISHI  
SDGs SUMMIT  
2021**

気づく・つながる・創り出す

# 分科会 & プロジェクト 紹介シート

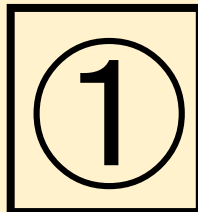
※分科会は「①～⑩」までの10あり、プロジェクトは「A～Z・あ～く」までの34あります。

①

A · B · D · E · F · <

(計19名)

分科会



【分科会テーマ】

# 世界中の経済、社会を救おう！

【詳細】

教育から医療まで経済を充実させ、世界中の平和を実現する。

【関連SDGs】



## 【「第1部 活動報告会」について】

- A : 駅前での募金活動の結果・分析
- B : アンケートの結果と考察
- D : フェアトレード商品調査結果の報告
- E : ペットボトルキャップの回収  
→ 募金 (業者側の都合でまだできてない。)
- F : グループで調べたことの発表
- く : 自分が調べたことの発表

## 【「第2部 協議会」について】

現在の世界の経済状況や社会状況などを踏まえて、世界中の経済や社会を救うために、自分たちには何ができるのかを考えていきたいと思います。  
すべては世界中の平和のために！！

## 【ゲスト】

大阪ユニセフ協会員

etc.

## 【備考欄】

Project  
Number

A

【SDGs】



【プロジェクト名】

世界に少しでもお金を！

【具体的な内容】

あらゆる場所であらゆる形の暴力を減らし、子供に対する搾取などを少しでも減らす。  
そしてすべての人が平等に争いを解決できる状況を作る。発展途上国への支援。

募金期間：8月8日～8月15日

方法：樟葉駅前募金箱（2つほど、参考として添付書類）  
を持ってお金を入れてもらう。

寄付について

時期：8月下旬～9月上旬頃

団体：大阪ユニセフ協会へ

目的：世界の貧困を減らすために自分たちにできることをするという目的

【関連キーワード】

募金、公正、平和、不平等、ユニセフ

【備考欄】

いろんな人が少しでも募金をするだけで、もしかしたら、1人の人間を救えるかもしれません！

Project  
Number

B

【SDGs】



【プロジェクト名】

Googleフォームを通して貧困と不平等の現状を知ってもらう。

【具体的な内容】

貧困と不平等について、世界で起きている問題や現状をたくさんの生徒に知ってもらい、理解を深める。さらに、答えて募金できるアンケートに取り組んでもらい、今も活動している団体に少しでも貢献する。そのために、全校生徒が持っているiPadを用いて、アンケート方式で情報を伝える。アンケートの方法はGoogleフォームで、内容ははいかいいえで答えられるような問題と、表や質問を見て思ったことを自由に描く記述式の問題がある。

【関連キーワード】

アンケート

iPad

人種差別

募金

【備考欄】

今からでもまだ間に合うので少しでも関心を深めて自分にできることやりましょう！

Project  
Number

D

【SDGs】



【プロジェクト名】

世界の貧困・飢餓・不平等を無くし  
私たちにできることを考える。

【具体的な内容】

貧困や飢餓を解決するためのフェアトレード商品について知り、実際にどのようなところで販売されているのかを調査する。

【関連キーワード】

フェアトレード      平等で公正な取引

【備考欄】

まだまだ調査中ですが、もっと貧困や飢餓に関する取り組みを調べ自分たちにできることをしていく。

Project  
Number

E

【SDGs】



【プロジェクト名】

ペットボトルキャップを集めて  
ワクチンに募金しよう

【具体的な内容】

世界では様々な格差が起こっている、その中には命に関わっているものがある。私たちはそのような情報を限られた手段でしか知ることができない、だからといって目を瞑っていいわけではない。そこで私たちは、より多くの人々が「命に関わる格差」を知ってもらえるきっかけをつくるため、ペットボトルキャップをリサイクルメーカーに売却した際の売却益をワクチンをつくるために必要なお金へとかえるための事業を行う。そのため私たちはそれぞれ様々な形で人々に協力してもらいペットボトルキャップを集める。集め終わったものは、株式会社三和コーポレーションにワクチンへと変えてもらうため募金する。

【関連キーワード】

- ・ ワクチン
- ・ 格差
- ・ 自分たちの手で
- ・ 寄付

【備考欄】

皆さんはテレビCMなどで貧困国へのワクチン提供について見たことがあると思います。その時に感じたもの、考えたことのあると思います。しかし貧困問題、格差問題はそれ以上に深刻です。今、身近なコロナワクチンのアフリカでの接種できていない人は2021年10月時点で90%超です。さらにワクチンといっても結核・はしか・小児麻痺など様々なワクチンが必要です。私たちはこのような情報を知ってもらうため、実際に行動を起こすために努力しています。

Project  
Number

F

【SDGs】



【プロジェクト名】

健康な社会を築くために「健康」についてのポスターを作り呼びかける。

【具体的な内容】

今までの活動のように調べて終わるのではなく、実際にポスターを作成することで自分たちもSDGsについて詳しく知る事ができ、周りの人にも呼びかける事ができる。

さらに、食から健康を考えることによって、健康は医療だけでなく食とも深く関係しているものだと知る事ができる。

【関連キーワード】

健康      食      医療      社会

【備考欄】

ポスターを見るだけでは情報が限られてくるので、ぜひ自分から食や健康について調べてみてください！



Project  
Number



## 【SDGs】



## 【プロジェクト名】

教育とか不平等とか平和とか

### 【具体的な内容】

最近の「個性や個人を重視する教育」は本当に良いものなのか、ということもしていきます。最終的には、皆さん自身の意見を持ってくださいましたら幸いです。

先進国が行っている搾取問題もやっていきます。

他には、戦争とは何か、平和とはなにか、軍隊の意味とはなどもやります。

また、SDGsの存在意義についてや、SDGsをやることは本当に意味があるのか、などもやっていきます。

### 【関連キーワード】

貧困          個性・個人主義          平和

### 【備考欄】

SDGs学習に多少の不満を持っている方や、そもそもSDGsや国連を嫌っている人は、多少面白く感じられるかもしれないので、ぜひ来てください。  
そうでない方も、ぜひ来てください。

②

C ・ S ・ え ・ お

(計19名)

【分科会テーマ】

## 無駄のない社会を『つくる』には？

【関連SDGs】

12

つくる責任  
つかう責任

【詳細】

今まで様々な企業や人々が無駄を無くそうと努力してきました。しかし、まだ目標が掲げられているということは、なくなっていないという事です。僕たち中学生が活動することでこの問題について沢山の人が行動してくれるきっかけになればと思います。

【「第1部 活動報告会」について】

(C) 発展途上国の飢餓と対策

主にコンビニのフードロスについて

(S) 自分たちの「食品ロス」量を調べ考える

主に家庭内での食品ロスについて

(え) 枚方市にSDGsを推進するための案を提出

(お) 主に飲食店の食品ロスについて

【「第2部 協議会」について】

「無駄のない社会をつくるには」というテーマで協議を行っていきます。

現在枚方市の市長である伏見隆氏をお招きして枚方市に推進するための案を提案をします。また家庭内での食品ロスを減らすために実際に保護者の方々に協議に参加していただき、具体的に何が出来るかを話し合います。さらに大規模な食品ロスについてNPOの食品に関する高津博司さんをお招きし本質的な協議をしていきたいと考えています。

【ゲスト】

山崎製パン職員

NPO法人 Deep People職員

etc.

【備考欄】

やる気があればなんでもできる！

Project  
Number

C

【SDGs】



【プロジェクト名】

発展途上国の飢餓と対策

【具体的な内容】

みなさんに食品ロスなどの世界的な大問題を知ってもらいたいと思いこのターゲットにしました。インターネットを使い、詳細な内容をお届け出来るように努力しました。

コンビニエンスストアの食品ロスは驚くほどの、食品、お金が損失しています。この「無駄」をどれだけ減らせるかが問題となっていると思います。

【関連キーワード】

アフリカの子供たち、 飢餓、 食品ロス

【備考欄】

世界的な問題となっているこの問題に取り組みました。食品ロスがどれだけ重たくて、大きい問題か必ず知ってもらいたいです。

Project  
Number

S

【SDGs】



【プロジェクト名】

自分たちの食品ロスの量を調べ考える

【具体的な内容】

夏休みの期間を使って自分たちの家で実際に出ている食品ロスの量をそれぞれ調べ、そこから考えられることを考える。

【関連キーワード】

食品ロス

フードロス

【備考欄】

実際に家庭で出たゴミは平均すると70gで日本の食品ロスの平均は130gだった。だから食品ロスは平均に比べてあまり出てなかった。

Project  
Number

え

【SDGs】

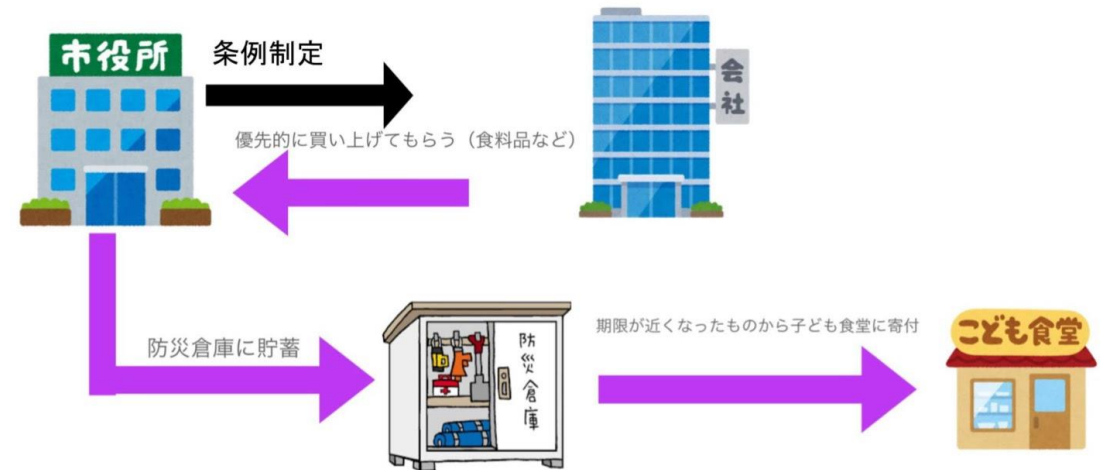


【プロジェクト名】

SDGs先進都市 Hirakata !!

【具体的な内容】

左記画像の内容を枚方市に提案



【関連キーワード】

SDGs

子ども食堂

条例

誰ひとり取り残さない

環境改善

【備考欄】

提案の段階まではできていますが、回答はまだかえってき  
ていません。

「市」単位で動かすこの計画。まだまだ未熟です。皆さんの  
アイデア、力を貸してください!!

Project  
Number

お

【SDGs】



【プロジェクト名】

お店に働きかけ動かし、少しでもこの  
深刻な食品ロスの問題を解決させる。

### 【具体的な内容】

「食品ロスをなくそう」と呼びかけるだけではなく、実際に飲食店に聞いてみて削減のヒントを聞き、自分たちも取り組みその成果をたくさんの人に伝える。なぜなら、食品ロスは日に日に増加していて、大きな社会問題になっているから。しかしそのためにどのようなことを行えばいいのか分からない人たちも沢山いる。なので、僕たちは様々な方法を聞き、調べ、実践し、伝え、「やらないと」という気持ちだけで終わらせてしまう人を減らし、食品ロスが少しでも減るように頑張る。  
大手食品メーカーや身近な飲食店に聞いてみたり、食品について関係している身内の人からヒントを聞いたたりして、みんなに有益な情報を伝えていく。

### 【関連キーワード】

- ・ 発信
- ・ 呼びかけ
- ・ インタビュー
- ・ 有益

### 【備考欄】

これからも食品ロスが減っていくように取り組みを続けていきます。僕たちだけじゃダメなこともあるので皆さんご協力おねがいます。

③

G ・ H ・ Q ・ か  
(計12名)

分科会担当実行委員 (教室代表者) : 徳島志緒莉 内堀佳恋



# 持続可能な消費・教育の実現を目指す！



## 【詳細】

12の目標のうちの『2030年までに人々が持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する知識を持つようにする』というターゲット8をもとに消費の知識を学び広め、その中から教育と共通する部分について深める。

### 【「第1部 活動報告会」について】

- 寄付活動 例) ランドセル・古着  
山岳地帯の子供達が学校へ行けるようにするため
- 動画作成・ユニセフ・小中学校への送信  
教育問題の軽減のため
- エコバッグ布教のポスター作成  
海洋汚染への理解を深め、食品ロスを減らす
- 地産地消  
枚方市をより良くするために直売所で野菜を買ったりお話を聞いた

### 【「第2部 協議会」について】

校長先生からは教育の観点、管理栄養士の方からは主に消費（食品）の観点とともに教育も交えてそのことについてどのように思うかや、今の現状・課題点などをお話していただきます。それらを踏まえたうえで、自分たちが「持続可能な消費・教育」を目指すためにどのようなことを継続して取り組むことができるか改めて考えていき、先生や生徒などそれぞれの視点から協議していきます。

### 【ゲスト】

樟葉南小の校長先生      樟葉西小の管理栄養士  
etc.

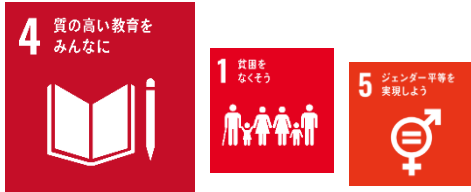
### 【備考欄】

私たちの学校生活と消費についての関わりについての協議を主に行います。気軽に話し合えるような協議にしたいと思っています。ご協力お願いします。

Project  
Number

G

【SDGs】



【プロジェクト名】

教育の大切さをみんなに知ってもらおう

【具体的な内容】

私たちは表面上だけでなくもっと中の教育に関しての事実を皆さんに知って貰いたいと思いました。具体的に、世界でどれぐらいの人数が教育を受けられていないか、受けられない理由としてお金がない以外のたくさんの理由や教育が受けられないことで起こる様々な子供たちへの悪影響、募金だけでない私たちにできることを動画を使って作りました。さらにその事を色々な人に知ってもらい、ボランティア活動などにつなげることができたら今の問題も少しは改善できると思いました。

【関連キーワード】

質の高い教育      ジェンダー

【備考欄】

全世界の人々によりよい教育を受けてもらいたい。

Project  
Number

H

【SDGs】



【プロジェクト名】

みんなが学校に行けるようにしよう！

【具体的な内容】

・ ランドセル寄付

インドやネパールなどの山脈地域に住む学校が近くにない子供たちに私たちのランドセルが届けられるソフトバンクが主催する「愛のランドセル寄付運動」についてのポスター作成

→中学校の各学年廊下に掲示（現在は新型コロナウイルス拡大の為一時休止中）

・ 古着回収

ユニクロが各店舗で行なっている古着回収BOXに実際に古着を寄付する

→活動の現状を知る

【関連キーワード】

#ユニクロ

#古着回収

#愛のランドセル寄付運動byソフトバンク

【備考欄】

まだまだこのプロジェクトを達成するためには、私たち1人1人の意識と実際の行動がとても大切です！  
私たちのこの活動やポスターを見てSDGsを知り興味を持ち行動に移すきっかけになるといいなと思います。

Project  
Number

Q

【SDGs】



【プロジェクト名】

エコバックを使おう！

【具体的な内容】

私たちはSDGs 12, 14を海などの環境を守るために取り組み、そのためにエコバックの普及を目指しています。なぜなら、亀の鼻にプラスチックゴミが刺さっていたり浜辺に多くのゴミが流されてきているなどのニュースを見てこのままだと魚だけで無くいつかは自分たちの身にも危険になると思ったからである。

具体的な対策として 5Rを多くの人に知ってもらい実践してもらおう。エコバックをより多くの人に使ってもらい、マイボトル・マイストローなどをの普及などを行うことです。

そのために私たちはエコバックの作り方のポスターを作りました。

【関連キーワード】

- ・ 海洋汚染
- ・ プラスチックゴミ
- ・ 5R

【備考欄】

ポスターを各所に貼り、エコバックを使う大徹さを大切さを知ってほしいです。買い物をなどをする際は、ぜひエコバックを活用してください！

Project  
Number

か

【SDGs】

12 つくる責任  
つかう責任



【プロジェクト名】

# 地産地消 in 枚方！

## 【具体的な内容】

私たちは枚方で行われている地産地消や直売所に興味を持ち、それらについて調べました。そして、招提北町にある北河内農業協同組合ふれあいセンターを運営している北河内営農指導課の方々にお話を伺いに行き、地産地消や直売所などについてのお話をたくさん聞きました。地産地消に貢献するために私たちにできることは、直売所で野菜や果物を買うことだと思います。農家の方々は野菜や果物をたくさん買ってもらうために様々な工夫をしています。例えば、野菜の横にその野菜を美味しく食べられるレシピを置くなどです。そのレシピを参考にしたりして、美味しく枚方産の野菜や果物を食べて下さい！

## 【関連キーワード】

- ・ 地産地消
- ・ 直売所
- ・ 枚方
- ・ 農家
- ・ 野菜
- ・ 果物



## 【備考欄】

地産地消に貢献して枚方をより良いものにするために、ぜひ直売所で野菜や果物を買って美味しく食べて下さい！

④

I · P · T · V · あ

(計27名)

分科会

④

【分科会テーマ】

# 〈5Rたちの冒険 ～もったいないゴミの変身～〉

【関連SDGs】



【詳細】不良品を再利用したり、リサイクルする→5R・循環型社会

## 【「第1部 活動報告会」について】

- ・各グループでこれまで行なってきた活動の報告  
その取り組みから学んだことの発表

I → 寄付・不用品・再利用・支援

P → もったいない・リサイクル・リユース・アップ  
サイクル

T → 吸殻アート・ゴミ捨て・環境・現状

V → ゴミ拾い・リサイクル・ゴミはゴミ箱に

あ → 水質汚濁・プラスチックゴミ・漁獲量の低下

## 【「第2部 協議会」について】

- ・循環型社会について(5R)  
↳ できる取り組み (大栄環境さんなどの取り組み)  
→ 循環型地域(自分たちに身近なところで考える)

リサイクルの必要性

→ メリットとデメリット ⇒ 必要か不必要か(理由)

日本と世界のリサイクル率の差

→ 現状や実際にできる具体的な取り組み

## 【ゲスト】

- ・大栄環境グループの環境課職員
- ・枚方市 減量業務室の方
- ・大阪府 環境保全課 担当者

etc.

## 【備考欄】

循環型社会に向けてや5Rの取り組みを大栄環境さんと枚方市の方・高田教授に話していただき、そこから自分たちにできることを考えていきたいと思っています。また、そこから発展できればいいなと思っています。

Project  
Number

1

## 【SDGs】



## 【プロジェクト名】

服とか不用品を送る

## 【具体的な内容】

夏休みに1人ずつポスターを書いて学校の色々な場所に掲示し、不用品を集めました。  
色々な人に協力してもらい、たくさん集めることができました。もったいないジャパンという不用品を集めて貧しい子供や難民の人々に寄付する団体に電話をかけて、自分たちが行っていることを説明し、送る手順などを確認した上で、集めた不用品を送りました。

## 【関連キーワード】

寄付・不用品・再利用・支援

## 【備考欄】

不用品を集めるのに時間がかかったが、いろいろな人に協力してもらい、たくさん集めることができました。  
協力してくださった皆さん、ありがとうございました。



Project  
Number

P

## 【SDGs】



## 【プロジェクト名】

もったいないゴミを無くす！

### 【具体的な内容】

ペットボトルキャップなど、リサイクルできるのに捨てられていたりする『もったいないゴミ』をなくすために、リサイクルなどを行っています。

「アップサイクル」という、例えば、穿かなくなったジーンズからバッグを作ったり、古くなったシャツをアレンジしてオシャレなデザインのシャツに変えるなどといった、新しく製品を生まれ変わらせるようなことを行っています。

その取り組みで、私たちは、ペットボトルキャップでキーホルダーを作ったり、コースターを作ったり、バッチを作ったりしています。

### 【関連キーワード】

「もったいない」

「リサイクル」

「アップサイクル」

### 【備考欄】

持続可能な取り組みになるように、ほとんど毎日  
昼休みに被服室で取り組んでいます。少しでも、もった  
ないゴミが減るように、もったいないという言葉が世界に  
広まるように、頑張っています！！

Project  
Number

T

【SDGs】



【プロジェクト名】

ゴミでアートをつくる。

【具体的な内容】

ごみ拾いをするという事だけでおわっていたが今回はそのごみをいかし、よりゴミが多いという現状をより知ってもらうためゴミ（吸殻）でのアートをしました。アートにする事で物凄く細かく大きくすごい物ができるとその分ゴミが多いということになってしまい、アートが大まかで小さい物などしかできなかったという事はゴミが少ないという見目でゴミの量を知り、現状を知るのではなくアートでゴミの量を知り、現状を知る事でよりわかりやすく身近で考えれる。

【関連キーワード】

吸殻アート      ゴミ捨て      環境      現状

【備考欄】

子供の私たちでもわかりやすいように身近で環境の現在の状況について学ぶ。

Project  
Number

V

【SDGs】



【プロジェクト名】

樟葉駅掃除隊

【具体的な内容】

最近、地球温暖化がテレビでも取り上げたりするほど問題となっているのでそれを防ぐことができる「ゴミ拾い」を私たちの身近な場所である樟葉駅で行いました。たくさんの人が目にする駅のホームではなく、人通りが少ない高架下で行いました。しかし、ただゴミを拾うだけでは面白くないと考えたので拾ったゴミを私たちの校区内のパルコープのリサイクルボックスに持っていこうと考えました。

【関連キーワード】

ゴミ拾い      リサイクル      ゴミはゴミ箱に

【備考欄】

「ゴミはゴミ箱に」という言葉が世代を超えてみんなに広がることは「ゴミを減らすことに」繋がるので意識を変える必要があると思います。

Project  
Number

あ

【SDGs】



【プロジェクト名】

ゴミ拾い

【具体的な内容】

人が多く行き来していて、ゴミが多そうな摂津峡で遊びながらゴミを拾う。  
ゴミを拾い川をきれいにしてその川に続く海をきれいにする。  
それを海にいる魚の死を減らし食料を増やす事や、水をきれいにし飲めるような水にすることなどにつなげる。

【関連キーワード】

水質汚濁、プラスチックゴミ、漁獲量の低下

【備考欄】

世界にしたら小さい事だけど、今しかできないと思ってやっています。皆さんも小さなことでもそれが大きなことにつながるので、皆さんも小さなことからやってみましょう！！

⑤

J・K

(計9名)

分科会



【分科会テーマ】

# We are Equals

【関連SDGs】



【詳細】

学校でできること（知ること・校則をかえるなど）を率先してみんなに伝えたり行動を起こしてきました。これからも、たくさんの世代の人々に、平等について知ってもらえるように活動しようと思います

【「第1部 活動報告会」について】

アンケートの結果やそこからの考察などを話していき、私たちにできること提案し、実行してもらえるように呼びかける。

＜提案すること＞

- ・「さん」付けすること
- ・知ろうとすること
- ・「男だから〇〇」「女だから〇〇」という言葉など、自分の言っていることを見直してほしい

【「第2部 協議会」について】

私たちはたくさんの人々の平等を目指し、不平等や差別、偏見について学んできました。そこで、多くの人たちと話す機会を設け、私たちのやってきたことも踏まえて、私たちにはなかった発想や考え方を話すことで見つけようと思います。その後、平等のために私たちにできること一緒に考えていけたらいいなと思います。

【ゲスト】

国際人権NGO 反差別国際運動（IMADR）職員

etc.

【備考欄】

差別、偏見、平等

Project  
Number



## 【SDGs】



## 【プロジェクト名】

全ての平等をできることから！

## 【具体的な内容】

ジェンダー差別と人種差別をなくすことを目標に身近な学校という場からできることから変えていこうとしている。なぜなら身近にも様々で大小問わず差別があると思い、SDGsを通して無くしたいと思ったからだ。具体的な活動内容としては制服に男女の差があることを「ナルミヤ」に問い合わせジェンダー平等にするにはどうしたら良いのかを話し合った。

また、世界からあらゆる差別と人種主義の撤廃をめざしている国際人権NGOである「IMADR」さんに日本で起こっている人種差別について様々な質問をし、中学生である私たちに何ができるか考えた。また楠葉西中学校にジェンダー差別、人種差別についてどう思うかアンケートも取り組んだ。

## 【関連キーワード】

ジェンダー平等 人種差別 公正と平和

## 【備考欄】

ジェンダーとは社会的に見た男女の性区別のこととその区別で差があることはおかしいと思いそのことを考えた。また、人種で差があることもおかしいと思い、人種差別の活動も合わせて活動している。

Project  
Number

K

【SDGs】



【プロジェクト名】

LGBT・女性差別をなくす

【具体的な内容】

今の現状LGBTや女性差別が下がっています(良くなっていない)そのため私たちはみんなにアンケートをとってどんな気持ちなのかどういう感じに思っているのかを知りどう対策をしていくかを考えます。

【関連キーワード】

LGBT・性同一性障害・女性差別

【備考欄】

アンケートをとってどれくらいの人が5:ジェンダー平等(LGBT・性同一性障害・女性差別)を知っているかを知った上で自分たちに何ができるのかを考えます。まだ自分たちが知らない世界が広がっているんだなと思いながら生活して欲しいです！！



⑥

L・Z

(計13名)

## 【分科会テーマ】

## 船橋川のゴミの問題

## 【関連SDGs】



## 【詳細】

私たちはこれまで日本や世界のゴミ問題について知らべ、私たちにできることを考えて行動を起こそうと取り組んできました。その結果、日本は比較的ゴミ問題の取り組みが進んでいる国であり、世界的に見ると中国がゴミの大半を占めているとわかりました。なので世界全体でゴミ問題に取り組まないとうちにもならないことを知りました。なので日本も進んではいるものの無駄なゴミを出している家庭が多く残っているので、その数の減少を目指していきます。

## 【「第1部 活動報告会」について】

## ○活動報告

プロジェクトLチーム

and

プロジェクトZチーム

## ○これまでの活動や研究の成果の発表

- ・海を守ろうなのに、陸を守る理由とは??  
→陸と海では認識は違うがつながっているから?!
- ・世界のゴミ問題の現状について

## 【「第2部 協議会」について】

まずは大阪府環境農林水産部の職員の方をお招きして、私たちの活動についてのご講評をいただきます。その後、今の日本や世界の無駄なゴミを削減するためにはどのようにすれば良いのかなどを協議していきます。また、これからの社会に向けて企業などがどのような取り組みをしているのかについての知見をいただきます。

## 【ゲスト】

大阪府環境農林水産部職員

etc.

## 【備考欄】

私たちは興味のある人も興味のない人も大歓迎です。是非来て下さい。

Project  
Number

L

【SDGs】



【プロジェクト名】

水を綺麗に

【具体的な内容】

・川掃除を通して、なぜ水質が汚染されているのか、なぜきれいにならないのかを知り、普段の生活や考え方を改めることにより、きれいな川や自然を後世に残し、持続可能な社会を目指すとともに、安全な水とトイレを世界中に届けることを最終目的とし活動しました。

私たちにできる水質汚濁改善の具体的な対策として、日本と世界の現状を知り、川掃除のボランティア(船橋川クリーン作戦など)に参加し、水質汚濁について興味を持ってもらうことが大切です。また、水質の維持のためには料理で使用する油などを水と一緒に捨てないことや無駄な生活排水を出さないことなどの一人一人ができる小さな対策から始めてもらうことにより、それがやがて大きくなりsdgs6番の安全な水とトイレを世界中にを達成できますよ！

【関連キーワード】

- ・ 水質汚濁
- ・ ゴミ
- ・ 環境破壊
- ・ 持続可能な社会
- ・ 川掃除
- ・ SDGs

【備考欄】

川掃除をしようとしたが、雨により中止しました。もしこれに興味を持ったら、市まで電話すれば許可を得られると思うので是非してみてください！

Project  
Number

Z

【SDGs】



【プロジェクト名】

未来の海の生き物を守ろうプロジェクト

【具体的な内容】

海のゴミは7~8割町からでている（水路などを通して）

↓

ってことは？街のゴミを拾う＝海のゴミを拾うということになる

そして海のゴミは多くの水産資源を奪ってしまうため、僕たちは海の生き物たちを守るためゴミ拾いしました！！

【関連キーワード】

水質汚染

水産資源の減少

星のかけら

【備考欄】

雨の日だったからいつもよりゴミの量は少なかったけど、それでも袋がすぐにいっぱいになった。  
最後に、この問題は政府だけでは解決できない、僕たち一人ひとりが解決するものです。

⑦

M · X

(計11名)

分科会

7

【分科会テーマ】

## 川を安全な水に変えよう！

【関連SDGs】



【詳細】

川や池の水を調べて、どんなごみが川や池に落ちているかを調べ、そして生態系が壊れていないか調べる。また、水をきれいにする方法を考え、どうすれば生態系を守れるか調べる。

【「第1部 活動報告会」について】

○川について知る  
水質調査を行ったり、どんなゴミが落ちているか、生態系がどうなっているか、など川についての情報を集める

○川の水をきれいにする  
水をきれいにする、生態系を守る方法を知り、実際に自分たちで川をきれいにする活動を行う。

【「第2部 協議会」について】

川の生態系を守るため・川をきれいにするために、大事なことについて協議して行きます。その後、淀川の現状について協議し、自分たちができるアクションを実際に考えていきます。

【ゲスト】

国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所職員  
etc.

【備考欄】

川や湖の生態系などに興味のある人はぜひ参加してください。

Project  
Number

M

【SDGs】



【プロジェクト名】

安全な水の発祥源

### 【具体的な内容】

川や池の水を調べて、どうすれば水をきれいにできるかを考え、どんなゴミが、川や池に落ちているかを調べ、そこに住む魚などの生態系が崩れていないかを調べる。また、どうすれば生態系が壊れることを防げるかを考える。

### 【関連キーワード】

水質汚染、ゴミ、生態系

### 【備考欄】

川や海などの水の汚れの原因は、工場などからの産業排水や畜産などからの排水や、台所や風呂・トイレなど日常生活の営みから出される生活排水がある。

Project  
Number

X

【SDGs】



【プロジェクト名】

淀川クリーン計画

【具体的な内容】

淀川をきれいにするために水質の調査を行いました。今回はパックテストを行って川の水の色の変化を読み取り、それに対する数字（汚れ度合い）を調べました。

【関連キーワード】

パックテスト

水質調査

【備考欄】

今回の結果から新たな課題や問題点を見つけ、これからも活動していきたいです。

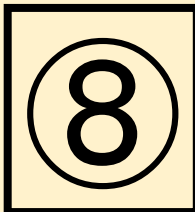


⑧

N ・ R ・ U ・ い

(計20名)

分科会



【分科会テーマ】

【関連SDGs】

# この素晴らしい自然達に祝福を！！

【詳細】

地球環境・生物を守り、自然を増やし、育て、  
自然からの恩恵をすべての人に行き渡らせる！



## 【「第1部 活動報告会」について】

チームN：木を電気に変えることを中心に、活動の内容と結果を報告する。新しい電気の節約術を伝授！

チームU：緑化による様々な視点から見たメリット、我々の活動内容を報告。

チームい：海の生物を守るためのゴミの削減の方法について（作成したポスターの発表：使い捨てのものを繰り返し使えるものにすることで持続可能な社会にする。）

チームR：自然由来のものを使い、環境に影響のないよう広めていく

## 【「第2部 協議会」について】

私たちの考える循環についての講評をしてもらいより良いものにするために協議していく。具体的に「ゴミの削減」や「私たちの住んでいる地域に緑を増やすためにエコバックを使用する」という案のように地球をより良くするための案を提案しアドバイスしていただく。

これに加え、私たちが持続的に活動を続けることができるのかについても考慮しながら話を聞いていく。

## 【ゲスト】

枚方市役所土木部まち・みどり室職員

etc.

## 【備考欄】

これから具体的に計画していきます！！最高のプレゼンができるよう、各チーム頑張ります！

Project  
Number

N

【SDGs】



【プロジェクト名】

発電の可能性

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

### 【具体的な内容】

SDGsの取り組みで日本は島国であることも関係して再生可能エネルギーを使った発電が普及していないことを学び、他に日本でも簡単に取り組み、環境にも優しい発電方法はないかと考え調べ始めた。そして住友林業の「きこりんの森」というサイトで『木を電気に変える』という取り組みを発見し住友林業に電話をした。そこで木を電気に変えることについて、いくつかの質問をした。いくつか質問をした中で、どんな木を利用し発電しているかという質問では、どんな木でも電気に変えられるが、基本的に伐採・建築の際に出る売れない小さな木等を使い、発電しているという回答を得て、環境を考慮した上で発電を行っているということがわかった。そして発電していても電気は有限資源であるため改善するためには私たちの協力が必要不可欠だと考えた。具体的には使わない部屋の電気は消したりコンセントからプラグをしっかりと抜いておくという当たり前のことが一番重要であるとわかった。また、私たちが普段使っている水も浄水場で綺麗にし家庭に運ばれるまでに大量にエネルギーを使用しているため出しゃばなしなどをやめ水を大切にすることもSDGsの達成につながるということを初めて知った。そのためSDGsサミットなどを通して情報を発信し伝えていくことがとても大切なことになっていくと私たちは考えた。

### 【関連キーワード】

地球温暖化 発電 木 電気

### 【備考欄】

電気を大切にすることをこれからも継続し、チームメンバーはもちろん、多くの人が一丸となって協力して取り組んでいます。そのためもっと多くの人に伝えていきたいと思えます!!そしてもっと皆さんに身近に感じてほしいです!

Project  
Number

R

【SDGs】



【プロジェクト名】

地球に優しい環境を！

【具体的な内容】

自然由来のものを使うことによって、地球温暖化の防止になる。私たちができる例として、自分たちで植物の種を蒔き、育てて石鹸を作ったり、自然由来から作られている商品を買うことである。一人では地球温暖化を防ぐことはほとんど不可能だが、今の地球の現状、解決策を沢山の人に知ってもらい、社会に広まれば少しでも改善されると考えている。なので、このプロジェクトチームが実践を試みた。

【関連キーワード】

地球温暖化 オーガニック 環境問題

【備考欄】

どうにかして私たちも地球温暖化防止に繋がることができないかと考えてやりました！皆さんの考えも是非教えてください！一緒に取り組んで行きましょう！

Project  
Number

U

【SDGs】



【プロジェクト名】

楠西緑化Project

【具体的な内容】

私達は環境に関する考えと、それにプラスした教育の面に対する考えを持つ人が集まって結成しました。結成して環境について調べていき、ドイツ・フライブルク市ヴォーバン地区という環境に特化した地域を見つけました。その地域で行われていたのが壁面緑化です。私達はそこから緑化のメリットを調べていくと、環境保全是もちろん、教育の面でのメリットが挙げられていました。そこで私達は、壁面緑化に代わって学校の空いている場所に花を植え、緑化していこうと考えました。この私たちの活動には、校長先生、公務員の方々をはじめ、多くの方々からのご協力を得て行っています。1から土慣らしをし、苗を育て、苗を入れ替えるという普段することのない体験をコツコツと積み上げています。種が最終的に残る植物を選んだので、「持続可能」の面でも貢献しています。

【関連キーワード】

緑化                      植物                      教育  
エコスクール          人と自然              環境教育

【備考欄】

まだ、植物は育ちきっていませんがこれから春にかけて花が咲く予定です。それまで時々、中庭の花壇の様子を見ていてください。また、こうした緑化の整備などの活動を校内で広げて行けたらと思っています。

Project  
Number

い



【プロジェクト名】

海を守ろう

### 【具体的な内容】

海の現状を知ってもらうため、海やゴミに関するポスターを作成し、職員室前廊下に掲示しました。今の海の現状は、ゴミ（主にプラスチックゴミ）が増え続けています。それはプラスチックと海の関係性が知られていないためだと考え、どうしたら知ってもらうことができるのかと考えました。そこで、学校の生徒に知ってもらうために廊下にポスターを掲示しようと思いました。そのポスターには今の海の現状の他にもどう言う対策をしていったらいいのかについて書きマイ〇〇と題してわかりやすい絵でいろんなものを紹介していきました。このポスターでいろんな人に海について知ってもらってこれからの海を守っていかれたらいいなと考えています。

### 【関連キーワード】

海 プラスチック 生き物 ゴミ 魚  
マイ〇〇

(マイエコバッグ マイチョップスティックス マイチュップチャップス マイ水筒 etc.)

### 【備考欄】

皆さんも海の現状について一度考えてみてください！  
また買い物する時などにマイバックなどを持っていく  
など意識してみてください！  
みんなで海を守ろう!!

⑨

〇・う

(計13名)

【分科会テーマ】

# 地球温暖化の止め方。

【詳細】

植物を植えることと、節電と節水で二酸化炭素を減らして地球温暖化を抑制することを目指しました。

【関連SDGs】



【「第1部 活動報告会」について】

○植物を植えた活動について説明

これによって二酸化炭素が減って、地球温暖化がましになりました。

○節電と節水を行った活動について説明

節電と節水を行って、持続可能な社会を目指しました。

【「第2部 協議会」について】

ゲストの人に自分たちの行った活動について評価やアドバイスをもらい、より持続可能な社会に近づくためにはどうしたらいいかを考える。

【ゲスト】

枚方環境ネットワーク会議関係者

【備考欄】



Project  
Number

0

【SDGs】



【プロジェクト名】

節電と節水をすることによって  
世界は変わるのか

【具体的な内容】

この世界では電気を使えていない人口が7.9億人いる中で電気を不自由なく使えている。自分たちがこのSDGsの活動を行う中でどのような発見があったのかを考える。  
今までは節電をすれば良いという考えだったが実際に節電をしてみてどう感じたのか。  
電気を使えない人8億4000万人をターゲットにしているが、自分たちが節電をすることで8億4000万人に電気を送れるわけではないのではないのかという意見もでていたが、やってみないとわからないかので節電節水を実施した。（具体的には、使っていない時にコンセントを抜くとか、水を出しっぱなしにしないとか）  
たまに見かけるやつで、「これほんまに持続的？」って思うやつがあったから持続的にできるような活動をしたかった。

【関連キーワード】

節電          節水          持続可能な活動  
SDGsする意味

【備考欄】

まだまだ取り組み途中ですが、努力し続けています。👉  
私達はこの活動を通してSDGsの活動はどのように行えばいいのかという見本になればいいと思っています。具体的には、「節電をしよう」と言うけれど、その節電をどのように行なってどのようにすれば効果的なのか。また、**節電をする意味があるのか**という根本的な部分のことを考えました。

Project  
Number

う

【SDGs】



【プロジェクト名】

植物うえよー！

【具体的な内容】

地球温暖化を止めるために植物を家に植えました。  
葉っぱはやして光合成する葉っぱを増やして地球温暖化をほんの少しだけましに出来ました。

【関連キーワード】

地球温暖化      植物

【備考欄】

みんなも植物を植えて地球温暖化を止めよう！

10

W ・ Y ・ き

(計13名)

分科会

10

【分科会テーマ】

# 海の生態系の保護を地球温暖化の観点 を含めて考える

【詳細】

現在の気候変動の影響を、「水」「海」「生物」「生態系」のそれぞれの観点から考察し、現状の把握に努める。そして、地球環境保全のために、自分たち一人ひとりが自分事としてできること考える。

【関連SDGs】



## 【「第1部 活動報告会」について】

- ・地球温暖化、川の水質調査、打ち水について、それぞれのグループで行った活動成果の発表・考察など
- ・具代表的な地球温暖化（海の生態系について）などの解決策を話し合い、意見を発表する。
- ・最終的には結果をまとめ具代表的な解決策を自分たちなりに考えまとめる。

## 【「第2部 協議会」について】

1. 地球温暖化対策を行われている枚方市環境政策室の職員の方をお招きし、海や川などの「水」中心（sdgsに関わる）の話題を広げていきます。
  2. 将来の地球温暖化の見通しを踏まえた上で、今後自分たちにとってどのようなことを行えるのかを考えていきたいと思っています。
- この経験を通して、少しでも自分たちを中心に、今後の「水」を守る行動を起こせたら良いと思います。

## 【ゲスト】

京セラドキュメントソリューションズ職員  
枚方市環境政策室職員 etc.

## 【備考欄】

Project  
Number

W

【SDGs】



【プロジェクト名】

地球温暖化対策

【具体的な内容】

西中の生徒からGoogle formでアンケートをとり、皆が地球温暖化に対する関心をどれぐらい持っているのかということと、皆が各家庭でどのような対策を行っているのかを調査する。そして、調査結果から、皆が行っている対策方法を集計し、多かったものから4~5個ぐらいの取り組みを、簡単で取り組みやすいものとして判断させてもらい、それらを報告会で発表する。

これらを行う理由は、今まで地球温暖化という事柄に全く、あるいはほとんど興味の無い、もしくは知らなかった人達に興味を持ってもらい、対策を是非していただきたいからである。

なぜなら、この活動をした後、SDGsの取り組みをするときにこれに興味・関心を持った人達がもう一度後輩に伝え、広めることで、長くこの活動が続いていくと思ったからだ。

【関連キーワード】

- ・ 地球温暖化
- ・ 温室効果ガス
- ・ 異常気象

【備考欄】

このアンケートの集計はもう締め切っています。

Project  
Number

Y

【SDGs】



【プロジェクト名】

魚を助け、未来へつなげよう！

【具体的な内容】

最近、水質汚染などの影響により水質の悪化が進んでいる。今の現状だと海洋生物などの海・川に生息する生物が減少したり、住処を失ってしまう可能性があるため、（自分たちの川の近くで水質検査などを通して）川の安全性をあまり知れていない現状を知る必要がある。

少しでも自分たちで自分たちができることや、解決策を考え実行するために、近くの川（船橋川）での水質検査を行い、川の水質の悪化が進んでいないか確認したり、ゴミ拾いを通して川の周りを綺麗にし、魚などの川に生息する生物が心地よく過ごせれるようにする。

【関連キーワード】

- ・ 水質検査
- ・ 水質汚染
- ・ マイクロプラスチック

【備考欄】

活動内容や現状などをまとめ、下の世代に今の現状や深刻さを知ってもらい、少しでも良い方向（川や海をも守る行動をとるきっかけとなるように）したいと思います。

Project  
Number

き

【SDGs】



【プロジェクト名】

打ち水にどの程度効果があるのか  
調べる！

【具体的な内容】

皆さんは『打ち水』って知っていますか？ もちろん知っていると思います。では打ち水にどのような効果があるのでしょうか？そこで、私たちは打ち水にはどのような効果があるのか、打ち水をするによりどう地球温暖化に効果があるのか、調べてみることにしました。そして、打ち水の正しいやり方についても調べました。



【関連キーワード】

打ち水      打ち水大作戦

【備考欄】

打ち水は、意外と奥が深く、面白いものでした。皆さんも、ぜひ、打ち水のことを知って実践してみてください!!